

おざき孝好通信 NO. 9

発行：おざき孝好後援会 354-0022 富士見市山室2-1-7



富士見市議会議員 尾崎孝好

9月議会を終えて

秋色いよいよ深まり、夜長の頃となりました。皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、9月議会が、8月31日より9月21日までを会期として開かれました

今定例会では、執行部より提出された平成21年度の決算を含めた17件の議案、陳情が4件、他に議員提案として3件が審議され、執行部提案の全議案、議員提案の1件が可決、認定、採択されました。

なお、今年も決算特別委員会の委員として選任をいただきましたので、7日(火)から9日(木)までの3日間、一般会計、国保会計など6つの特別会計、水道・下水道の2つの企業会計の歳入歳出決算について審査を行いました。

昨年の経験を踏まえ、審査の中では使用されなかった金額(不用額)や他の項目に使われたものなどに留意をしながら、執行状況を中心に質疑をいたしました。

また、鶴瀬駅東口区画整理事業の決算認定にあたり、本会議の場で会派を代表し事業の更なる推進の意見を付して賛成討論もさせていただきました。

お蔭様で、議会の度に経験を重ねさせていただいております。

富士見市の更なる前進に向け、これからも議会活動、議員活動に精進してまいりますので、変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

—主な議案の審議報告—

○ 平成21年度富士見市一般会計歳入歳出決算認定について(賛成多数にて可決)

一般会計の歳入総額は、274億5,650万円で、歳出総額は、264億9,496万円、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、8億3,190万円でありました。

昨年度に比べて不用額が減るなどの努力、改善された点は見受けられましたが、臨時財政対策債を借り入れざるおえない課題等は残されております。

プロフィール

昭和39年4月21日生

学歴 富士見市立諏訪小学校・東中学校卒
坂戸高等学校卒 専修大学法学部卒

主な経歴

志木市役所職員
諏訪小学校PTA会長
富士見市青少年育成推進員
(社)東入間青年会議所理事長
富士見市消防団副団長

現 在

(議会関係)
総務常任委員会委員
議会活性化のための条例策定特別委員会委員
入間東部地区衛生組合議会議員
(地域等)
富士見市商工会総代 きたはら幼稚園評議員
保護司 専修大学校友会幹事

○ 富士見市立放課後児童クラブ条例の一部改正について(全員賛成にて可決)

(主な内容)

放課後児童クラブの開室時間の延長等を変更するもの。

- ・ 授業終了時から午後 6 時 30 分まで。
- ・ 学校休業日は、午前 8 時から午後 6 時 30 分まで。
- ・ 午後 7 時まで延長利用ができる。(月額 1000 円)

○ 平成22年度富士見市一般会計補正予算について(全員賛成にて可決)

(主な内容)

- ・ 市内の 11 年以上の文書をマイクロフィルム化等する経費。
- ・ 市内の公共施設に赤ちゃんの駅(34 箇所)を設置する経費。
- ・ ごみ集積所からの資源持ち去り防止及び不法投棄防止パトロール実施の費用。
- ・ 街路灯の建替え、新設、修繕費用の補助を行うための費用。

《9月議会市政一般質問》

今回、大きく3つの点について質問いたしました。

質問と答弁の概略は以下のとおりです。



1. 計画的な総合行政の推進について

(1) 職員の危機管理能力の向上について

質 問	答 弁
危機管理基本マニュアル策定に向けた、これまでの取り組みの進捗状況については。	原案に対する各部局からの意見等について検討を進めている。 早期に最終案を作成し、年内の施行に向け努力したい。
危機管理基本マニュアルの危機事案として、どのようなことを想定しているのか。	地震、風災害、大規模火災、ライフラインの停止、感染症の発生、個人情報流出及び漏洩などの市民の生命・身体・財産に重大な被害を招く事象又は市政に重大な影響を及ぼす事案を想定している。

(2) 職員の人材育成について

質 問	答 弁
職員の定員適正化計画に基づき、職員数が減少していく中で、組織として力を高めることそしてそれをサポートしていくことが求められていると思う。 そこで、昨年度実施した職員意識調査の結果についての総体的な見解は。	8割の回答を得、職員の仕事、職場環境に対して現状感じていることや、職員課の行っている各種施策に対する意識の把握ができ、大変有意義な調査であった。 今後は、この結果を人事行政の改善に向けて有効活用していくと共に人材育成基本方針見直し等の際の基礎データとして活用していく。

(3) 事務事業評価について

質 問	答 弁
今年度の実施にあたり、事業抽出については、どのような基準で行ったのか。	約165の予算事業の中から、昨年度実施した事業仕分け、今年度の補助金見直しの対象事業以外から30事業を抽出した。
事務事業評価の進捗状況については。	各所管課から事務事業評価シートが提出されたので、今後は外部評価を行っていく。

(4) 補助金の見直しについて

質 問	答 弁
「民と官の連携による公共サービス改革検討委員会」を中心に進められてきている補助金の見直しについて、今回の見直しで目指す成果については。	これまでも庁内の検討委員会で見直しを行ってきたが、補助事業対象の硬直化等も考えられることから、客観的な見直しが必要と判断した。補助金の総額を削減するよりも、適切な執行となっているか、期待する補助効果が挙げられているかなど、既存の補助制度を再点検、再評価することが目的である。また、公募補助制度を新たな仕組みとして導入する予定。

(5) 第5次基本構想策定について

質 問	答 弁
4つの視点の中で、「実現性・実効性の高い計画の策定」についてはどのようなことで担保されているのか。	人口動向などを踏まえて財政推計を行っている。また、具体的な事業計画を定め、指標を設定することで実効性を高めていきたい。
「施策と行政組織、市民との関係が明確な計画の策定」という視点については、どのような部分表れているのか。	施策単位、事業計画ごとに市民と行政の役割分担は表示していないが、全ての分野で柔軟に市民とに協働が図れるようにしていきたい。

2. 地域福祉の充実について

(1) 地域福祉計画の推進について

質 問	答 弁
地域福祉計画推進組織設置への取り組みの現状は。	小学校区ごとに出前講座を開催し、出された意見、問題点等を整理し、解決に向けた検討を行っている。

(2) 災害時要援護者支援事業について

災害時要援護者支援事業の進捗状況は。	水谷東地域の取り組みを参考とし、災害時の要援護者支援の重要性について理解をいただき、それぞれの地域の実情に即した支援内容を検討していく。
--------------------	--

3. 道路・交通環境の整備について

(1) 市道第72号線及び市道第765号線の拡幅整備について

質 問	答 弁
昨年度も取り上げた市道72号線(鶴馬分)の整備の実施時期、計画幅員についてはどのように考えているか。	平成23年度より用地測量を実施する計画で準備を進めている。また、計画幅員は12mを計画している。
同じく市道765号線の整備についての見解は。	現状は部分修繕で対応しているが、拡幅整備の必要性は十分に認識しており、引き続き努力していく。

(2) 交通安全対策について

質 問	答 弁
市役所前交差点の停止線位置の変更、信号機の改良の現状については。	東入間警察署より停止線については約1m後退させるとの連絡を受けている。 信号機についても間隔を伸ばす処置をされているが、引き続き状況観察をしていきたい。
谷津幼稚園前交差点について、信号機の改良で渋滞緩和に向けた対応をしてはどうか。	信号機の改良で渋滞緩和を図れる可能性があるため、警察に対して要望していく。
山室会館下、傾斜道路の安全対策措置の現状は。	自転車運転者に対する注意喚起看板を設置済。

(3) 総合的な道路・交通計画について

質 問	答 弁
第5次基本構想・前期基本計画の中で、「総合的な道路・交通計画の策定」と明記されているが、どういう視点で策定していくのか。	総合的な公共交通体系の構築、利便性向上に関する計画の策定等を目指し、必要性、緊急性に視点を置きながら策定していきたい。

—活動トピックス—

○議会基本条例策定に向けて検討を進めています！！

議会の更なる活性化のための条例策定に向け、現在特別委員会の委員として取り組んでいます。今後、市民の皆様からご意見等を聞かせていただくことも検討しておりますので、よろしくお願いいたします。

12月定例会は、11月30日(火)から開会される予定です。是非、傍聴にお越しください。

ご意見、ご要望等ございましたらお気軽にお寄せください。

連絡先： 電話 251-4520 FAX 255-2422

E-mail takayoshi@home.nifty.jp

